

全有協が結成されて3ヶ月が経ちました。金子代表の下で、有機農業推進法に関わる政策プロジェクト活動、農水省との政策協議、有機農業生産者懇話会など、さまざまな活動が展開しています。

この通信では全有協活動の様子をお知らせし、関連資料を速報としてご紹介いたします。よろしくお願いいたします。

## 1. 有機農業推進法案決まる

11月13日に有機農業推進議員連盟の総会が開催され、議員連盟としての推進法案が最終的に確定しました。法案全文は別添資料をご覧ください。10月にまとめられた議員連盟の原案について農林水産省との協議を踏まえて、若干の修正がされました。

修正のポイントは、第三条第二項の「有機農産物」の表現です。農林水産省からは、この表現のままではJAS法の「有機農産物」との混同が生じるとの意見が出されました。この件については、議員連盟から全有協としての意見が求められていました。

全有協としては、推進法の表現は「有機農産物」のままとし、JAS法で認証を受けた農産物は「認証有機農産物」と改めるという提案をしました。残念ながらこの提案は受け入れられず、結局推進法では「有機農産物」という用語は使わずに、「有機農業で生産された農産物」という表現に改められました。

## 2. 推進法は今臨時国会で成立の見通しです！

有機農業推進議連は、議連としての法案確定を踏まえて、各党の衆参両院の農林水産部会での審議を進めています。参議院では11月末には全ての党での審議が終える予定のようです。超党派の議連による議員立法なので、各党の両院の農林水産部会です

承された場合には、委員長提案で委員会審議なし委員会承認となり、そのまま両院本会議で可決成立という運びとなるそうです。

具体的な日程は両院の議運での最終調整が必要とのことですが、いまの見通しでは12月中旬には有機農業推進法は晴れて成立となる可能性が高いと思われます。夢のようなことですが、夢が実現するのも間近と考えて良いようです。

推進法成立後は、国による「有機農業推進基本方針」の策定が次のステップとなります。

「基本計画」が推進法の立法趣旨を十分に活かされて制定されるように、有機農業の現場の声を議連に届け、農水省との話し合いも活発化させていきたいと思っています。

## 3. 有機農業生産者懇話会の開催・設立

有機農業推進において何より大切なことは、有機農業の現場でがんばっている生産者が声をどんどん出して、生産者が元気になることだと思います。

全有協ではこの課題を中心的な方針として取り上げて、第1回を12月4日、金子代表の農場で開催することになりました。

第2回は、農を変えたい全国集会 有機農業技術会議の日程・場所に合わせて3月16日(金)の夜、滋賀県彦根市で開催することとしています。

- 役員 代表/金子美登 副代表/尾崎零 稲葉光國 中島紀一 事務局長/下山久信 事務局次長/本野一郎 関西事務局/赤城節子 関東事務局/野田克己
- 運営幹事 IFOAM ジャパン/今井登志樹 自然農法国際研究開発センター/今井 悟 秀明自然農法ネットワーク/土井孝文 全国愛農会/山本和宏 全国産直産地リーダー協議会/平田啓一 日本有機食品認定連絡協議会/渡邊義明 農を変えたい!全国運動/本田廣一 有機 JAS 登録認定機関協議会/安井 孝

### 農を変えたい!全国運動からのお知らせ

全有協の設立を呼びかけた「農を変えたい!全国運動」では、6月に「有機農業技術会議」(代表 西村和雄氏)を結成、農業と環境の幅広いネットワーク構築を図るなど、多方面での活動を進めています。また、来年3月には第2回全国集会の開催を準備しています。全有協通信の場をお借りして、全国運動関係の情報をお伝えします。

#### ▼農を変えたい!全国運動 有機農業技術会議

「農を変えたい!全国運動 有機農業技術会議」(以下、有機農業技術会議)は、有機農業の技術確立(有機農業技術の形成、開発、交流、普及)、有機農業の研修システムの確立と人材養成を、有機農業の現場に密着して進めることを主な狙いとして設立された民間の技術者組織です。「有機農業の技術確立を進める全国ネットワーク」として2006年6月27日に設立されました。

〈設立呼びかけ人〉 稲葉光國(民間稲作研究所)小祝政明(ジャパンバイオフィーム)中島紀一(茨城大学)西村和雄(京都大学)橋本力男(堆肥・育土研究所)藤田正雄(自然農法国際研究開発センター)本田廣一(興農ファーム)山下一穂(土佐自然塾)

その後、2006年10月4日に呼びかけ人会議を開き、役員体制と当面の活動を次のように決めました。

〈有機農業技術会議の役員〉 代表/西村和雄(京都大学) 副代表/稲葉光國(民間稲作研究所)小祝政明(ジャパンバイオフィーム)本田廣一(興農ファーム)事務局長/藤田正雄(自然農法国際研究開発センター)

#### 関東地区現地検討会のお知らせ

有機農業技術会議の第一回現地検討会を関東地区で、小祝政明さんのお世話で開催します。参加ご希望の方は、中島までご連絡ください。12月15日(金)12時 JR 八街駅改札口集合(東京駅発 10:26 総武線快速→11:12 千葉発 総武本線→11:44 八街着 この後30分電車がありませんので、ご注意ください)

連絡先/FAX0298-88-8630 k-naka@po.sphere.ne.jp

#### ▼農を変えたい!全国運動 第2回3月全国集会 3/16~18 会場/滋賀県立大学(彦根市)

全国集会を中心に、有機農業技術会議も開催する充実した内容となっています。全有協としては、この機会を活かして、17日の夜に第2回有機農業懇話会の開催を計画しています。

3日間のスケジュールは次のようになっています。

3/16 午後:有機農業技術会議(全体会) 夜:全有協・有機農業生産者懇話会

3/17 午前:有機農業技術会議(分科会) 午後:第2回農を変えたい!全国集会 夜:全国交流会

3/18 午前:農を変えたい!全国運動賛同者会議(仮称)

#### ●「農を変えたい!3月集会」から本が生まれました!『いのちと農の論理』(コモンズ)

全国集会にご参加いただいた方たちや、全国運動にかかわりのある方々による取り組みの紹介、有機農業推進法についての報告を盛り込んだ本「いのちと農の論理」ができました。全有協に関わるみなさまには、定価1500円を1300円でお届けしています(10冊以上送料無料)。送り先のご住所・受取人・電話番号・冊数を、FAX052-782-2847 メール yuki\_kyogikai@yahoo.co.jp までお知らせください。